

授業科目名	実技研究 I	単位数	2
担当名	向田弘之	教場	道場
科目概要及び到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・対象：社会武道学科2年、高等師範コース ・力愛不二、拳禅一如を法門たる少林寺拳法の教えを演武に表現できるようにする。 ・身体の修練を通じて、教えを学ばせ、その発現に取り組む ・3つのステージに分け、主に基礎体用、基本法形、そして演武組成の段階で進める。 ・様々な演武の表現を通じて、技術と意識の次元向上を図る。 		
講義内容・授業計画	<p>Stage1：4月～7月 基礎体用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月：拳禅一如の修行法／意識と形 ・5月：相対感／「組手主体の意義」、敵対と和合 ・6月：体捌き／姿勢と影響力 ・7月：手捌き、足捌き／接触感と体勢づくり <p>Stage2：9月～11月 基本法形</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月：各基本法形修練 ・10月：法形＋アプローチ、連反攻 ・11月：限定乱捕り、法形演武表現 <p>Stage3：12月～3月 演武組成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月：演武組成研究／様々な演武① ・1月：演武組成研究／様々な演武② ・2月：演武表現① ・3月：演武表現②、まとめ 		
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ・少林寺拳法教範 ・技術科目表 ・考試員審判員研修会資料（抜粋） ・コース制インストラクターズマニュアル <p style="text-align: right;">他</p>		
参考文献	<ul style="list-style-type: none"> ・連続写真で極める少林寺拳法 		
成績評価の基準	<p>●技能・表現、関心・意欲・態度、知識・理解、思考・判断を個々に評価し、総合評価で及第を決する</p>		
履修上の注意・履修要件	<ul style="list-style-type: none"> ・演武表現：行事等の際に、人前で演武を披露することを企画 ・コース制指導資格の取得を検討する。 ・ 		
備考			